

バイオマス取組事例概要

《農林水産大臣賞》

- ・ 応募主体 ソニー株式会社
- ・ 都道府県・市町村
- ・ 取組分野 バイオマスプラスチック

取組概要

持続可能な社会形成に向け、家電製品へのバイオマスプラスチックの応用技術の開発及び積極的展開。

温暖化や資源枯渇などの様々な環境問題を踏まえ、持続可能な社会の形成にはバイオマス資源、すなわち非枯渇性の資源を活用することが重要と考え、現代の工業製品に不可欠なプラスチックを植物資源に置き換えていくことを推進。

- 2000年 バイオマスプラスチックを家電製品に適したプラスチックに改良する技術開発に着手
- 2002年 世界で初めて家電製品の筐体に本格採用
- 2004年 適用可能製品をさらに広げる技術
「難燃性・植物原料プラスチック、新規成型加工の技術開発」に成功



ウォークマン(キャビネット 全般)



AIBO(マーカーベース・足など)



DVDプレイヤー(フロントパネル)



ポータブルラジオのブリスターパック



ミニディスクパック外装フィルム

今後は、材料メーカーと共同して材料物性や成形性、製造コストをより一層改善するとともに、ロゴマークを使用して、環境に配慮した材料を使用していることを消費者にアピールし、世界の国々、地域の余剰バイオマスを原料としたプラスチックを積極的に使用することを目指している。